

第21回四国小学生ゴルフ春季大会 兼

第19回全国小学生ゴルフ春季大会四国地区予選

主 催 スポーツニッポン新聞社
後 援 四国ゴルフ連盟、四国高等学校・中学校ゴルフ連盟
開 催 日 令和7年12月24日(水)
開催コース Jクラシックゴルフクラブ
TEL:088-695-5215

【ローカルルールと競技の条件】

1. アウトオブバウンズは白杭または白線のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. レッドペナルティーエリアは赤線によってその縁を定める。
4. 6番、11番、13番、15番、16番、18番ホールにおいて、球がレッドペナルティーエリアに入った場合はドロップエリアを使用することができる。
5. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. グリーン周りにおいて、固定スプリングヘッドがグリーンおよび球のいずれからでも2クラブレンジスの範囲内にあり、しかも球とホールを結ぶプレーの線上にある場合は罰なしにホールに近づかず障害をさけ、ハザード内でもグリーン上でもない場所で元の位置にできるだけ近い箇所にドロップすることができる。拾い上げた球は拭くことができる。このルールの違反の罰は2打。
8. 特定の用具の使用制限
 - a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。
 - b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2』を適用する。
 - c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。
9. 規則10.3aは次のように修正される：プレーヤーは、キャディーの使用を禁止する。

この条件違反の罰はローカルルールの違反の罰：

 - ・プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - ・違反がホールとホールの間で起き、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

プレーヤーのキャディー使用を禁止する。委員会は、カートの運転手を各組に1人配属するがその業務はカートの運転だけに限られ、一般的なキャディー業務は一切行わない。
10. 規則5.5bは次のように修正される：2つのホールのプレーの間プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
11. 規則5.2bは次のように修正される：プレーヤーはラウンド前にコース上で練習してはならない。
12. プレーの中断と再開

- (1) プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については規則5.7bに従って処置すること。
- (2) 険悪な気象状態にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同組の競技者全員がホールとホールの間に行ったときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまで、プレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、規則5.6aに決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則5.7b注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断：短いサイレンを繰り返して通報する。
険悪な気象状況による即時中断：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

13. 競技の短縮

コースの状態が適正なプレー不可能と判断したときは、競技規定に定めてあるホール数を短縮することができる。

14. 使用ティー

本競技のティーマークはコンペティションティーとする。

<注意事項>

- 1. 各部とも所定のホールが終わり、1位がタイの場合は、プレーオフにより優勝者を決定する。
- 2. ローカルルールに追加・変更のあるときは、別に掲示する。
- 3. スタート時刻30分前には大会受付とコースフロント受付を済ませ、スタート時刻10分前には必ずティーイングエリア周辺で待機すること。
- 4. プレーは迅速に行わねばならない。特に先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。
プレーの不当な遅延は、規則5.6aにより罰せられることがある。
- 5. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分注意すること。
これを怠ると規則10.2により罰せられることがある。
- 6. 練習は指定練習場にて行うこと。なお、打球練習場は1人24球を限度とし、保護者の同伴を禁止する。
- 7. コース内のパター練習場は、ホールアウト後は使用禁止とする。
- 8. アプローチ練習場は使用禁止とする。
- 9. 緊急時を除き、コース内への携帯電話など通信機器の使用は禁止する。

競技委員長